

I. 事業評価総括表(令和3年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	鬼石地区移住・定住対策	藤岡市	2,788,740	2,788,740	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和3年度)

番号	措置名	交付金事業の名称									
1	地域活性化措置	鬼石地区移住・定住対策									
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		藤岡市									
交付金事業実施場所		藤岡市鬼石地区内									
交付金事業の概要		移住定住対策のためのホームページ、動画、PR用品等の作成									
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付事業に関する主要政策・施策:</p> <p>第5次藤岡市総合計画(2018～2027)</p> <p>郷土を愛し 未来を創生する藤岡</p> <p>基本施策6 行財政</p> <p>6-2 行政運営</p> <p>・最小の経費で最大限の効果を挙げる行政運営を進めるとともに、市民ニーズや制度改正に柔軟に対応する行政運営を目指します。</p> <p>目標:市民ニーズ(市民の代表である区長からの依頼)に対応するため、藤岡市鬼石地域移住定住対策として、PR用品を活用し興味を持たせ交流人口や移住定住者の増加を見込むため、ホームページ等の制作やPR用品を作成する。</p> <p>令和3年度 4,850個</p>									
事業開始年度	令和3年度		事業終了(予定)年度		令和3年度						
事業期間の設定理由											
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度						
	PR用品の作成 4,850個	第2期藤岡市まち。ひと・しごと創生総合戦略による	成果実績	個	4850						
			目標値	個	4850						
			達成度	%	100.0%						
	評価年度の設定理由										
PDCAサイクルによる事業改善を図るため、実施年度を評価年度に設定しました。											
交付金事業の定性的な成果及び評価等											
市民の代表である区長より興味がわくホームページやPR用品が出来たと好評を得ている。											
評価に係る第三者機関等の活用の有無											

無									
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度			
	PR用品の作成		活動実績	個	4850				
			活動見込	個	4850				
			達成度	%	100.0%				
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備 考					
総事業費	2,788,740								
交付金充当額	2,788,740								
うち文部科学省分									
うち経済産業省分	2,788,740								
交付金事業の契約の概要									
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額					
ホームページ制作 他		藤岡市契約規則による	(株)サイネックス 他	330,000円 他					
交付金事業の担当課室		鬼石振興課							
交付金事業の評価課室		鬼石振興課							

- (備考)(1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の概要の欄は、事業内容、必要性、期待される効果等を記載すること。
- (4) 交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標の欄は、当該事業が関連づけられている当該市町村の上位政策・施策とその目標を記載すること。
- (5) 事業期間が複数年度にわたる事業については事業期間の設定理由を記載すること。
- (6) 成果目標及び成果指標の欄は、交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標を踏まえて定量的に記載すること。当該事業の定量的評価が困難な場合には、成果目標の欄に、定性的な目標を、交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄に、定性的な成果及び評価を記載すること。
- (7) 評価年度及び評価年度の設定理由の欄は、交付金事業の内容、成果目標及び成果指標を踏まえ記載すること。
- なお、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合、評価年度の設定には当該機関等による評価実施時期も考慮すること。